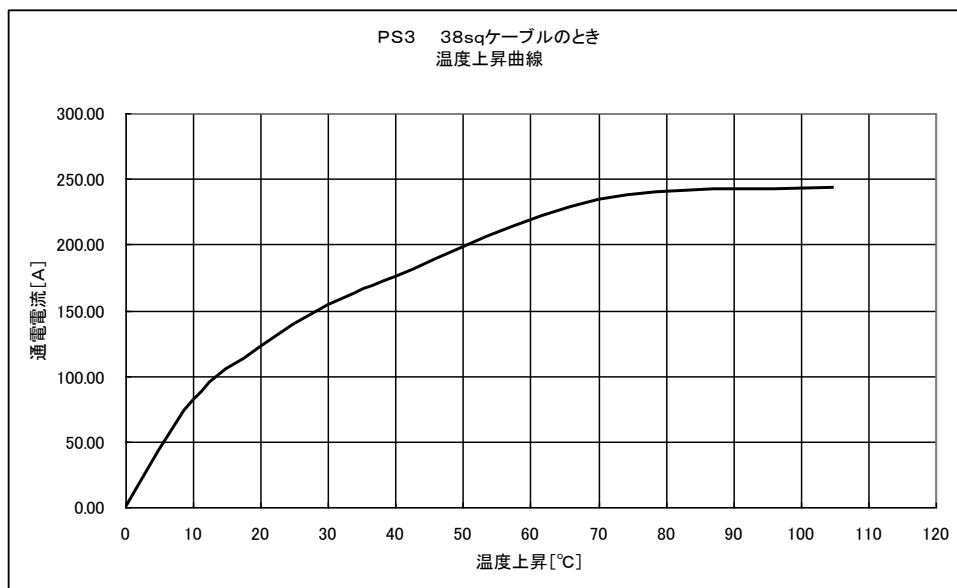
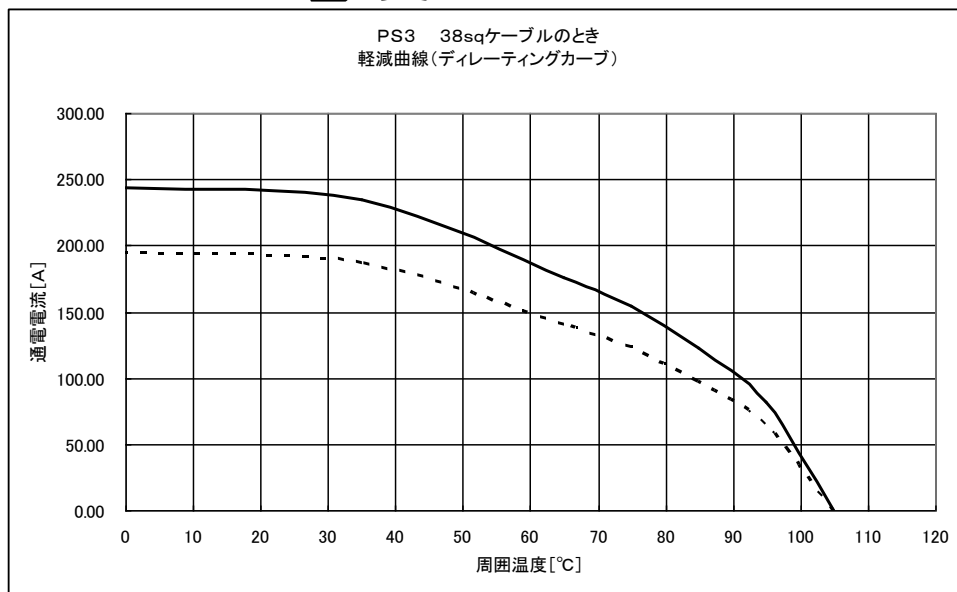


適用規格		UL, C-UL規格、TUV規格(申請予定)			
定 格	使用温度範囲	1 $\triangleright$ $-40^{\circ}\text{C} \sim +105^{\circ}\text{C}$ (通電による温度上昇を含む)	保存温度範囲	2 $\triangleright$ $-40^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$	
	定格電圧	AC/DC 1500V	定格電流	3 $\triangleright$ 125A	
			適合電線	38sq (WL1, WL2)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	DC 1 A で測定する。	0.3 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	5000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 2000 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	総合挿抜力	毎分30mm±3mmの速さで、適合コネクタで測定する。	挿入力 49 N以下	○	—
			抜去力 49 N以下	○	—
	繰り返し動作	毎時600回以下の速さで 100 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 55Hz, 片振幅 0.75mm, 5分を1サイクルとし、3軸方向各10サイクル(計30サイクル)の振動を加える。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
耐衝撃性	加速度 490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波 3 軸方向 各 3 回 衝撃を加える。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
環境的性能	温度サイクル	温度 $-40 \rightarrow 105^{\circ}\text{C}$ 時間 30 $\rightarrow$ 30 分 槽の移し変え時間は2~3分とする。 上記を 1サイクルとし、嵌合状態で 5サイクル実施し、常温常湿中に 1~2時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 $40 \pm 2^{\circ}\text{C}$, 湿度 90~95% 中にカン合状態で 96 時間放置後、常温常湿中に 1~2 時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 $105 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 中に カン合状態で 96 時間放置後、常温常湿中に 1~2 時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 $-40 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 中に カン合状態で 96 時間放置後、常温常湿中に 1~2 時間放置する。	①接触抵抗の変化量 : 0.5 mΩ以下 ②絶縁抵抗:1000 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐腐食性 (塩水噴霧)	温度 $35 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 、濃度 $5 \pm 1\%$ の重量比の塩水にて 48±4 時間放置後、試験後常温で水洗いした後、常温常湿中に24時間放置、乾燥させる。	接触部にはなはだしい腐食がないこと。	○	—

付 図

3 参考カーブ



※1：ディレーティングカーブにおける修正曲線（破線）は、基礎曲線における80%の電流値です。

※2：ディレーティングカーブ、温度上昇カーブは、使用ケーブル等により変化し、同じ条件であっても測定毎に多少のバラツキがあります。
従いまして、記載のものは保証値ではなく目安値となります。

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-129069-00-00		
HRS	製品規格表		製品名	PS3CS-A-1UP	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL236-1076-0-00	△ 2/2